

「東日本大震災」被災地復興支援

第64回全日本大学バスケットボール選手権大会 大会要項

1. 名称 「東日本大震災」被災地復興支援 第64回全日本大学バスケットボール選手権大会
2. 主催 公益財団法人日本バスケットボール協会・全日本大学バスケットボール連盟
3. 後援 文部科学省・三菱電機株式会社・株式会社朝日新聞社
4. 協賛 株式会社モルテン
5. 主管 関東大学バスケットボール連盟・関東大学女子バスケットボール連盟
6. 期日 平成24年11月19日(月)～11月25日(日)
7. 会場 国立代々木競技場第二体育館
墨田区総合体育館 {11月20日(火)～22日(木)}
川崎市とどろきアリーナ {11月20日(火)～21日(水)}
國學院大學渋谷キャンパス {11月23日(金)、25日(日)}
明治学院大学白金キャンパス {11月24日(土)}
8. 参加資格 ①本大会参加大学は、所在地の各都道府県協会を通じて公益財団法人日本バスケットボール協会に加盟料を添えて加盟登録し、併せてその所属選手が登録料を添えて個人登録を済ませなければならぬ。
②本大会参加大学は、全日本大学バスケットボール連盟に登録料を添えて加盟登録したもののから、各地区連盟より推薦された大学とする。
③本大会参加大学は、チームスタッフ内に公益財団法人日本バスケットボール協会公認 D級 コーチ以上の資格を有する者を、1名以上登録しておくこと。
9. 参加チーム 男子32大学 女子32大学
①前年度1位から4位までの地区学生連盟より1大学ずつの4大学を推薦
男子(関東学連より3大学・関西学連より1大学)
女子(関東女子学連より2大学・関西女子学連より1大学・東海学連より1大学)
②開催地区の学生連盟より1大学を推薦
男子(関東学連より1大学) 女子(関東女子学連より1大学)
③残り男子27大学、女子27大学の内訳は次の通り
〈男子〉北海道 2・東北 2・北信越 2・関東 7・東海 3
関西 5・中国 2・四国 1・九州 3
〈女子〉北海道 2・東北 2・北信越 2・関東 8・東海 3
関西 5・中国 2・四国 0・九州 3
10. 競技方法 ①トーナメント方式とする。3位決定戦および5位～8位決定戦を行う。
試合球については、本連盟指定球を使用。(男子は12面体7号球・女子は12面体6号球)
②審判については1・2回戦までの試合および5位～8位決定戦は「ツー・パーソン・システム」で行い、準々決勝以後の試合は「スリー・パーソン・システム」で行う。
11. 大会規定 ①大会登録
イ. 大会登録は、選手15名以内、スタッフ(部長1名・監督1名・コーチ1名・アシスタントコーチ2名・トレーナー1名・主務1名)7名以内とする。但し、スタッフの名称は部長・監督以外は各チームによって変更も可能である。また、部長が監督を兼務している場合は1名として数える。尚、締め切り後の登録変更は一切認めない。
ロ. 公益財団法人日本バスケットボール協会規定により外国人競技者とみなされる選手については、大会登録での人数制限は設けないが、競技中、コート上で同時にプレイできる外国人選手は1名とする。(オンザコート1)
②ベンチ
イ. ベンチは、組み合わせ番号の小さいチームがオフィシャル席に向かって右側とする。
ロ. ベンチにはゲームエントリーされた選手、及び登録されたスタッフ以外は入れない。
ハ. 試合中に、公益財団法人日本バスケットボール協会公認 D級 コーチ以上の資格を有する者が、1名以上ベンチ内にいない場合は没収試合となる。
また、試合中公認コーチは、公益財団法人日本バスケットボール協会公認コーチ証を胸の前に提示すること。

③ユニフォーム

- イ. ユニフォームは、組み合わせ番号の小さいチームが淡色（白色）、大きいチームが濃色を着用する。（但し、2回戦目からは当該大学間で話し合いにより大会本部の了承を得た上で変更してもよい。）
- ロ. ユニフォームの番号は、1番から99番までと、0番または00番を使用することができる。但し、大会期間中同一番号とする。
- ハ. 大会登録の際、主将（キャプテン）を一番前に置く。その他の記載順については制限を設けない。（番号順に記載しなくてもよい。）
- ニ. ユニフォームのシャツからはみ出してしまう上半身用・腕用のサポーター様のもの（パワー・サポーター、パワー・スリーブなど、通常のサポーターも含む）を着用する場合、濃色のユニフォームの場合に限り、ユニフォームと同色もしくは黒色のものを着用することができる。
- ホ. ユニフォームのパンツの下にパンツより長いアンダーガーマメント・パワータイツ及び、ソックス用の下肢のサポーターを着用する場合、濃色のユニフォームの場合に限り、ユニフォームと同色もしくは黒色のものを着用することができる。
- ヘ. 淡色（白色）のユニフォームの場合は、ユニフォームと同色のものを着用すること。
- ト. やむを得ない事情により上記ニ～ヘを順守できない場合は、事前に本連盟に申請し、許可を得ること。

④棄権チーム

- イ. 止むを得ず棄権しなければならない場合は必ず当該試合の1日前までに、本連盟の了承を得るとともに、相手チームに連絡すること。
- ロ. チームが急な事故に遭い棄権をする場合は、至急大会本部に連絡すること。尚、その処置については理事会で審議する。

⑤メンバー表

- イ. メンバー表は、大会指定用紙を使用し、ゲーム開始までに大会本部に提出し、チェックを受けること。
- ロ. 提出メンバー表の備考欄に、外国人選手は「外国人」と記入すること。

- 12.その他
- ・ゲームが定刻通りに終わらない場合は、次のゲームは前のゲーム終了後10分後に開始する。
 - ・その他については、注意事項を参照のこと。

その他の問題については、本連盟の判断を最終決定とし、本部役員の指示に従う。上記大会規定以外のルールは「2011～バスケットボール競技規則」、「全日本大学バスケットボール連盟規約」を適用する。

注意事項

- ・メンバー表の提出期限は、自チームのゲーム開始30分前までとする。
- ・選手は、危険物（指輪・ネックレス・ピアス等）を身に付けないこと。
- ・貴重品はチームで責任を持って管理すること。
- ・選手は、大会前に必ず健康診断を受け、出場については医師の指示に従うこと。
- ・選手は、健康保険証を必ず持参すること。
- ・第1試合の大学は、試合開始予定時刻1時間前より、コート上でのアップが出来る。
- ・フロア内、更衣室などの制限区域内に入れるのは、「STAFF」「PLAYER」及び「当日入るコンディショニングスタッフ（2名以内）」のみとする。「TEAM」及びそれ以外の大学関係者の侵入は認めない。但し、「TEAM」を所有する者は、自チームの試合終了後から次の試合のハーフタイム開始までの時間帯に限り、「STAFF」及び「PLAYER」を所有する者と同様、選手控室への入場のみを可能とする。